

45年卒実行委員会活動総括

2005.7.23 45年幹事責任者 久野晴美

「懐かしい。新しい。戸山2005」 - 2005年7月9日を終えて -

「45年同期会」は毎年続けて開催しており、今年で第9回を迎えました。9日の総会終了後、20日に幹事を開いて「総会」と「同期会」の総括をし、良い方向性を持って今後に望みたいと思っております。

同期会の経緯も今まで赤字を抱えた年もありましたので、今年は初めて寄付をお願いし、その結果30名を超える方々にご協力いただきました。同期会の決算を終えた残金の有効活用を幹事会で相談し「新校舎落成」には「45年同期会」として、各学年から10万円という設定に対して不足分の3万円を補うか、または「深井奨学財団」「城北会」に寄付をするか、検討中です。

また45年はこれから5年後の主幹事年の総会に向けて、幹事長を1年毎に交代するつもりであります。経験した一人が次は裏方にまわり、新しい幹事長にはその友人達が更に幹事に加わってサポートし、人脈が幅広く同期に広がって行く体制を取って行きたいと考えております。幸い新幹事長も決まり10月に幹事会開催の運びとなっております。

総会に関しては以下に、まず自分が全体の流れの中で担当しておりました分野につきまして簡単なお報告と、また45年はサポート学年という設定で協力させていただいた中で、個人の感想や箇条書きを後に添付して報告に代えさせていただきます。なお箇条書き部分につきましては、若干学年外の方に伺った感想も入っております。

* * *

「2005/7/9」を迎えるにあたって、自分の役割分担は3分野に渡り、あったと思います。

1. 総会実行委員（企画委員）
2. 城北会事務局員
3. 45年幹事長

【1. 総会実行委員】

企画委員としての自分の発言から記載します。

（1）飲食

企画委員会で、総会が始まって30分の間飲食できないことに異を申し上げましたが全員一致で却下されました。2時間というタイムレース(!?)の中で、1/4にあたる時間を何も飲食できないことは、会費を頂いている会で納得できずに申し上げたことでした。当日、総会が始まって同期から「いつになったら食べられるの」「まだ挨拶なの」と聞かれました。「耐える」ことを減らす会に持って行かなければと思いました。

（2）挨拶

先程の「耐える」ことの一つに「ご挨拶」があるかもしれません。ただこの「ご挨拶」は総会の意義上大切なことを考えます。任された方も通り一遍の内容では関係の方々に対して責任がお有りですし、また500人規模の同窓生に直接アピールする年に一度の機会なので「ご挨拶」は重要なことです。そして進行係の意図（予定の時間内に収めたいという要望）も汲んで壇に上がっていただいているのですが、飲食ができない聞き手にとっては「早く終わって欲しい時間」となってしまう可能性があります。企画の段階で挨拶と乾杯

の順序を検討する必要があるかと思います。

(3) メインテーマ

企画進行が煮詰まって行く過程の中でメインテーマの掲示がありませんでした。総会の方向性を考える上で大事なことであり、また決めてしまうと方向性も定まります。

(4) ビデオの内容

専門の方にお任せした形になっていたのですが、もう少し内容も企画の方々が一緒に検討された方がよかったですのではないかと思います。合格発表・卒業式・入学式・記念式典の撮影等、現場でもお一人に負担が多過ぎたのではないのでしょうか。

またあくまでも「総会」に流す映像ですからドキュメンタリーの必要はないので、当初取り上げていた事故等の箇所はカットされて安堵しました。

【2. 城北会事務局員】

総会には例年事務局は直接タッチしておりませんので、今回当番年次が廻って来て大変だった分勉強になりました。ただ責任ある分野は5年に一度で充分かと思えます。

時期的にも、毎年城北会誌が発送され反響がどっと返って来る繁忙期に総会が重なって来ることになりません。

(1) 会誌

1) 会誌の内容・封筒のチェック

・高輪プリンスのアクセス他、印刷ミスが2~3箇所ありました。

・封筒裏の新校舎のスケッチを担当しましたが、縮小が部分的にかかっていたので校舎上の校章が欠けていました(小さいことですが将来も使われる事を想定し、申し送り事項といたします)。

2) 土曜講師紹介のメッセージ

・関沢さん(昭40年卒・15p)のページに空きがあるからカットを入れたいと機関誌委員の方から依頼がありましたので、意味のない単なるカットにしないで総会の宣伝を兼ねてスローガンを掲げることにしました。

「新」ラジアン池は自分のスケッチでしたが「旧」ラジアン池は他の方の作品でしたので、電話で掲載する旨お話しご承いただきました。締切までの時間がなく焦りました。仕上げにあたっては明珍さんとFAXのやり取りでご理解を得ました。

(2) 教職員

1) 総会の案内

・卒業生の担任でいらした先生の内、8名中4名の方には出席していただけることになりました(内1名の先生はお子さんの発熱で当日は欠席でした)。

・総会の前と終了後に5名の先生(今年着任された先生が1名)にご挨拶に伺いましたが、現職の先生方の出席は戸山高校の中で城北会懇親総会の位置付けにも必要で、毎年ただ一方的にご案内するのではなく積極的に参加をお願いすべきだと思います。

2) 当日の座席配置

- ・先生方のご氏名のフリガナ及び教科を調べることは総会の週に入ってご依頼がありました。急ぎ返信しましたが、総会前日に「教職員座席配置表作成」にあたって30人余りの先生方の何らかのデータが必要といわれ、急なことで困りました。教職員の方々のデータベースはあるのですが年齢などのリストはないし、「何を基準」にして、しかも先生方の納得される座席配置を作ったらよいのかを考えて「着任順」を思いつき、データを作りました。
- ・最終的にお一人の先生のデータに誤りがありました。プログラムの最終確認は、同期の増田（岩手県知事）が最後に出席の連絡で飛び込んで来たり、池さんと前日の14時過ぎまで戸山会の方などのチェックをさせていただきましたが、教職員の方々に関してはその体制がなかったのもっと確認する時間が必要でした。
- ・総会前日は例年応対に追われることが多いです。今年も18時過ぎてからお一人の先生から欠席のお電話が入りましたし、ドタキャン・ドタサン（参加）・確認など問い合わせも入って来ます。今回は先生をスクリーンでご紹介する企画を作られたので順番を決めて着席していただく必要が出て来た訳ですが、新しい企画を進められて行く場合は事前に準備できることはしておかなくてはならないと思います。すべて出席者が決定してから作成するのではなく、ある程度まとめて一旦作業に入り、概要だけでも整えておかないと、全部が前日・当日の作業量となります。

【3.45年幹事長】

総会に直接は関係ないのですが、関連した動きでもあるので、簡単に流れを書かせていただきます。

(1) 幹事増員

- ・総会に動員をかけるには同期でも幅広く声をかけ合うため、クラス毎に幹事も増やす必要がありました。最終的に32名の幹事が揃い、9日の同期会席上では更に7名の新メンバーが加わりました。ただこの数字が直接動員に響かないのが不思議な所です。
- ・幹事が増員する都度、新幹事のメールアドレスの入力・挨拶のメール・各変更の管理など大変でした。途中から幹事の中にメーリングリストの管理者が登場したので、全員が同報メールを共有できたのは有り難いことでした。

(2) 同期会

- ・総会にかかるエネルギーを考えますと、幹事の間では同期会は簡単に開催したい意向もあったようですが、「同期会を大事にして行く」考えで準備にあたりました。
- ・総会当日に時間と様子を見計らって幹事全員に集合をかけ、「瑞祥」で同期会の打ち合わせと流れを確認できたのは有効な時間でした。
- ・受付名簿・名札は全部45年用を作りました。これは担当者が、総会から出席していた人と同期会から出席する仲間と一緒に名札で過ごせるよう配慮したものでした（裏が新校舎のスケッチになっていて1枚は3Aもお入れして江森さんに差し上げました）。楽しい同期の集いになるよう、ビンゴ（「夏バージョン」で盛り上がりました）やシャッフル（途中で席替をしました）を皆で考え、3年のクラス毎に写真を撮りました（恒例行事です）。イベントが多くてもっと話をしたかったという声も後でありました。

- ・3次会はタクシーに分乗して赤坂の「エルカミーノ」という知り合いのライブハウスに行き、エレキの演奏・ギターデュオ・ギター&ピアノのアンサンブル・飛び入りの歌などで盛り上がりました。
- ・総会&同期会の出席者数延べ64名。3次会のエルカミーノは43名という盛会でした。

以下思いつくままに記述します。

総会当日

スクリーンが大きくて後ろの方々もわかりやすかった・・・などの感想はおそらく45年幹事の意見と同じだと思いますので総評は後に入れます。

申し送り事項としては、校歌の歌詞の違っているというご指摘がありました。これは四中校歌の中の一字で、校歌演奏終了直後に大先輩の方から寄せられました。調べたところ前年のプログラムから違っていたので、早速メールで「伝統は大事にしたいと思い、申し送りに入れさせていただきます」とご連絡をして労いのメールを頂戴しております。

なお個人的には、総会の前日はピアノの蓋も開けられず、練習も(実力も)不足で後悔もあります。ただ伴奏をしていた経験上指揮を見ながら弾かなくてはと思い、少しでも暗譜を心がけました。あとで指揮を見ながら演奏している写真があって少しホッとしました。以上反省を込めて。

5年後

ホテルは駅から近くてわかりやすい所を選定し、開始時間は15時、動員は後輩を中心に、一年以上前から動き出す・・・ことなどを検討できればと思っております。

総会当日は45年の理事3人で50年と55年のテーブルに挨拶を交わしに伺いました。

* * *

最後になりましたが40年の皆様に、無事に総会と同期会を大盛会の内に終えられたことを、心よりお喜び申し上げます。

実行委員会を通して皆様とお知り合いになる事ができ、また実行委員長&4局長の方々には、一時期自分の同期よりたくさんお話しをするような日々が続きました。局長の皆様のお人柄が温かく、自分に対して労いのお言葉をいつも頂戴しており、今日まで楽しく一緒にさせていただきました。

40年の皆々様に、心より厚くお礼を申し上げます。

また私達45年同期会も盛會に終えたことを、幹事一同喜んでおります。

そして同期の友人達の温かくて仲の良い強い力に、また体を壊さないでと陰ながら支えてくれた家族に感謝します。

これからも40年と45年と5年毎と、そして城北会の皆様とのお付き合いが今後も(5年後も超えて)未永く続きますようお願いしております。